



サーバス九州

日本サーバス九州支部会報 No. 183

2019年2月27日

九州支部長

春一番が吹き、日も少しずつ長くなって、春がすぐそこに感じられるようになりました。会員の皆さまはお元気でお過ごしですか？日頃はサーバス活動にご理解ご協力ありがとうございます。

今年は野鳥の数がぐっと減ったように思います。今頃はヒヨドリやメジロなどが枝に刺した輪切りのミカンを食べに来るのですが、今年はあまり見かけません。万両の赤い実などいつもはすぐヒヨドリに食べられてしまうのに、今年は綺麗にそのままに残っています。異常気象のせいでしょうか？何かが起きているのでしょうか？人間が自然を破壊したため鳥たちは森の奥へ奥へと追いやられてしまったのでしょうか。今年最初の会報です、次回の会報は新しい元号での発行になります。今年もサーバス九州をどうぞよろしくお願い致します。

サーバス九州支部会報 183号（2019年2月号）をお届けします。

掲載している内容は以下の通りです。

1. 支部会議のお知らせ
2. 訃報
3. 臨時国内会議が行われました
4. 今年度会費納入のお願い
5. サーバス旅行レポート
6. 2018年度九州地区への訪問トラベラー報告集計
7. 九州支部会員情報
8. 九州支部からのお願いとお知らせ
9. 九州支部連絡先（常掲）

1. 支部会議のお知らせ

九州支部の支部会議を以下の要領で開催しますので多くの会員の皆さまの御参加をお願い致します。

1) 支部会議

日 時： 2019年4月20日（土）14:00～16:30（受付開始13:30～）
会 場： 福岡市健康づくりサポートセンター「あいれふ」8F視聴覚室B
住所：〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2-5-1
TEL 092-751-2827
博多より地下鉄で天神の次の赤坂で下車
（博多-祇園-中洲川端-天神-赤坂）
3番出口より徒歩約5分
議 題： 2018年度支部活動報告 決算 2019年度活動計画 予算 その他

- イギリスで semi-SYLE 体験。6 週間に亘る大学 4 年生の娘さんのサーバス体験談（娘さんの体験を会員であるお母さんにお話しして頂きます。）
支部会議終了後、懇親会を開きます。

2) 懇親会

時 間： 17:30～20:00

場 所： 菜な（なな）

博多駅 博多口横 Kitte 9F TEL 092-260-6396

会 費： 4,500 円

3) 参加申し込み

締め切り：2019 年 3 月 20 日

懇親会、資料の準備の関係がありますのでなるべく早目にお申し込みください。

なお、支部会議場の「あいれふ」には駐車場がありませんので、近くの有料駐車場をご利用ください。

2. 訃報

副支部長の M. A. さん（佐賀県）が 1 月 25 日に病気のため亡くなりました。突然の悲しい知らせに大変驚きました。M さんには副支部長として支えていただきました。心より感謝しています。2 年前の山口での秋例会では佐賀の皆さんとオカリナの演奏をして参加者を楽しませていただきました。M さんはユーモアあふれる優しい方で皆さんから親しまれていました。サーバスで共に過ごした日々は私たちにとって大切な思い出です。心よりご冥福をお祈り致します。

3. 臨時国内会議が行われました

1 月 19 日に京都にて「2019 年度の本部役員選出の現状と打開策について」話し合うため臨時国内会議が開かれました。会長・副会長・会計の本部業務は支部当番制になり、2019 年-2020 年(2021 年 3 月)は近畿支部が、2021 年-2022 年(2023 年 3 月)は東海北陸支部が担当を申し出ていただきました。サーバス存続を第一に考え引き受けて下さいました両支部の決断に感謝いたします。

近い将来九州支部も会長・副会長・会計の本部業務の一部を引き受ける事になります。その時は皆で話し合い、協力し合って引き継いでいきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

4. 今年度会費納入のお願い

今年度（2019 年度）の会費（3,000 円）納入の期限は 1 月 31 日となっていました。納金を済ませていただいた方が多いのですが、まだお済みでない方はなるべく早くご入金いただきますようお願い致します。振込先は最後のページに載せています。

5. サーバス旅行レポート

1. 「フランスの旅」その2. 2018年7月23日～24日

福岡県 T. N.

翌日23日は世界遺産のピュイ／デ／ドームをハイキング！街中は日本に負けない35度越えの暑さでしたが山頂は心地よい風が吹き抜け高山植物が咲き乱れる美しい景色が広がり自然の近くにいると元気になることを実感したひと時でした。ハイキングの後はMさんお気に入りの湖に連れて行ってもらい用意してくれてくれたお弁当でピクニック。なんと幸せな時間でしょう。

湖のほとりで赤い小さな実を見つけた彼女は「これでとっても美味しいジャムができるの」と一心不乱で収穫モードに(^^)v 大きな袋一杯になるまで一心不乱に摘みとりに専念。帰り道収穫した赤い実を眺めながら「出来上がったジャムにはNって名前をつけるわね」と嬉しそうでした。そういえば我が家に滞在中に友人から立派なタケノコをいただいてタケノコの皮むきをしてもらいました。「初めての経験で嬉しい」とせっせと大きなタケノコの皮を楽しそうに剥いてくれたのを思い出します。

朝ごはんは晩ごはんはお庭でいただきます。朝夕は涼しく湿度が低いいためか蚊もいらず快適です。ヨーロッパの夏の大きな魅力はお庭や外ですぐす時間を満喫すること。シンプルな素材を生かしたお料理をいただきながらいろいろなおしゃべりをしましたがMさんの物事の受け止めかたのたおやかさは聞いていて学びがありました。

数年前、北海道を旅していた時にサーバスではないけれど宿泊させてくれると約束した人から直前に都合が悪くなったと言われて途方にくれたそうです、突然のことでホテルもリーズナブルな価格帯はどこも一杯で高いお部屋しか空いてなく、意を決してそこに行ってみるとお部屋は綺麗で広く、お食事もとても美味しくハプニングがなければそんな素敵な体験もできなかつたらうと良い思い出になっている、と嬉しそうに話してくれたのです。旅先で必ずしも喜ばしいとは言えないことに遭遇しても「災い転じて福となす」のも物事の捉え方だと勇気づけられました。

出発の日の午前中、クレルモンフェランの旧市街を案内していただきました。歴史も古く、フランスの中ではなかなかの都会です。戦後ポルトガルやイタリアから移住してくる人がたくさんいたそうですがランチで合流した別のサーバスのメンバーもご両親がイタリアのドロミテから彼女が4歳の時に移住してきたそうです。6歳の時にお父さんが建設現場の事故で亡くなって苦労したそうですがフランスの周りの人たちに助けられたのでなんとか生活できたと振り返っていました。

ヨーロッパは陸続きだったり植民地があったりした歴史から移民を受け入れながら共生してきた歴史やキリスト教文化の影響もあり困っている人を助けようとする文化もあると思うのですがここ最近の世界の動きはそうした流れとはちがってしまっているのが残念に感じていましたが、その中でも自分の選択で行動しようとしている人は確実に存在し小さな行為でもできることをしようとする人たちの存在を心強く、人は自らの経験を次の人へ循環させていくものだと感じました。

7月24日火曜日、

Mさんのお宅を後にし、バスで3時間弱のブレイブ／ラ／ガイヤードという街に向かいました。日本からドイツ語が話せる人を探してコンタクトをした際、「その日程だと自分は不在だけれどNさんとIさんという親切な人がいるからコンタクトしてみてもいい」とアドバイスしてくださった別のサーバスメンバーのおかげで受け入れていただいたご夫妻です。英語でのコミュニケーションは不得意ですがこれもチャレンジ！とメールをするとすぐに「ウェルカム！」とお返事をいただくことができました。

バス停で『N』と書いた紙を持って迎えに来てくれたのは小柄でエネルギッシュなNさん、車で15分くらいのお宅は山の中、広いお庭や畑に囲まれた大きなお宅でした。

19時前の到着でお二人は夜お出かけがあるとのことですのですぐにお夕飯。前菜はトマトときゅうりのサラダ、メインはナスとズッキーニの肉詰めオープン焼き（ご主人作）、デザートはイチジクでしたが食材はすべてお庭や畑から収穫したものばかりでした。素材の美味しさを味わえる贅沢な食事です。

ご主人のIさんはフランス語以外はほとんど話されない方でしたが温かい人柄がそのまま伝わってきて言葉が通じなくても一緒にいてリラックスできる方でした。

2. サーバス旅行体験記

長崎県 O.M.

ニュージーランド 北島（オークランド、ハミルトン、ロトルア）の旅

日程：2018.12.27～2019.1.2（5泊7日）

現役の中学校英語教師です。教員になってから私の恩師であり、日本サーバス会長のO.T.先生の紹介で、数年前にサーバス会員になりました。しかし日々の仕事に忙殺され、3年間ほど会員であるにも関わらず、旅行に行けずにいました。しかし意を決し、今年の年末年始、ついにサーバス旅行を実現しました。訪問先は、ニュージーランド。経済よりも人の健康や環境を優先し、国民の生活満足度も高く、近年世界から注目を集め「未来の国」と呼ばれています。

期間や日程を考慮し、北島のいくつかの都市を回る計画を立てました。オークランド周辺でホストを探したところ Hamiton 在住の Bさんがホストを引き受けてくださいました。出発前からメールのやりとりを行う中で、空港から自宅までのシャトルバスを手配してくれたり、郊外を一人で回れるよう観光客向けのツアーの情報をたくさん下さったりと、本当に親切にしてもらいました。12時間のフライトを経て Bliendaさんと対面したときは「やっと会えた！」という嬉しさがこみ上げ、旅の疲れが吹き飛びました。

旅程の関係で一泊だけの滞在でしたが、ニュージーランドの家庭生活を体験して、多くの学びと発見がありました。1つ目は、「自然と環境を大切にすること」です。Bさんの家には大きな庭があり、そこには何10種類もの花と野菜が育てられていました。大変手が込んでおり、解放感あふれる素晴らしい庭でした。日々の食事には庭の野菜を材料に使い、スーパーにはほとんど行かれないそうです。食べ物や生活用品も、ケミカルでなく、できるだけ天然のものを使われていました。2つ目は、「効率よりも丁寧さを優先する」ということです。それは、掃除や料理といった家事に、たっ

ぷり時間をかける姿から感じ取れました。たっぷり時間をかけて作った夕食を、庭でゆっくり時間をかけて食べる時間は、日本で日々せわしなく働き、常に何かに追われている私にとって、とても心地よいものでした。

午後には市内を案内してもらい、博物館や庭園を回りました。そして翌日には娘さんが住んでいる湖の見える郊外に連れて行ってもらい、その家でまた違った家庭生活が体験できました。

短い滞在でしたが、見ず知らずの私を温かく受け入れていただいたこと、そこで素晴らしい体験ができたことに感動しました。遠く離れた地で人とのつながりができる、こんな素敵な機会を作ってもらえるサーバスの素晴らしさを改めて感じました。ありがとうございました。

2019.1.5



6. 2018 年度九州地区への訪問トラベラー報告集計

2018 年度九州支部会員のトラベラー受け入れは 43 件、76 名でした。トラベラーの国は、オーストラリア、イタリア、イギリス、フランス、スペイン、ポーランド、スウェーデン、イスラエル、ニュージーランド、アメリカ、韓国、ドイツ、メキシコなど 13 カ国でした。43 件の受け入れを 12 名の会員さんが受け持ってくださいました。ご協力感謝致します。

7. 九州支部会員情報

九州支部会員数	45 家族	福岡県	11 名	佐賀県	4 名	長崎県	8 名	熊本県	4 名
		大分県	11 名	宮崎県	6 名	鹿児島県	1 名		
休 会	2 名	熊本県	1 名	宮崎県	1 名				

8. 九州支部からのお願いとお知らせ

お願い

(1) レポートについて

サーバス旅行や、トラベラーの受け入れをされた場合はその時の写真やレポート（簡単なコメントでも結構です）をお送りくださるようお願いいたします。会報に掲載させていただきます。

(2) トラベラー受け入れ報告

トラベラーを受け入れた場合はその都度日本サーバスのホームページ上の

「トラベラー受け入れ報告」より入力ご報告ください。入力報告の内容は自動的にメールでご自分の元に届きます。これまで年度末に支部長にトラベラー報告をしていただいていたが、このページを利用する事で、その報告は不要となります。また、年末に本部に集計・報告する支部長の仕事の軽減にもなります。よろしくお願ひ致します。やり方が分かりにくい方は個別に対応いたしますので、ご遠慮なくお尋ねください。

お知らせ

- (1) 第41回日本サーバス国内会議が行われます
日時： 2019年3月16日（土）17日（日）
場所： 広島市まちづくり市民交流プラザ研究室
どなたでも参加できます。参加希望の方は友野までお知らせください。
- (2) サーバス東アジア会議がモンゴルで開かれます。
日時： 2019年7月15日～7月18日
詳しい事は後日連絡致します。

9. 九州支部連絡先（常掲）

発行日：2019年2月27日（183号）

発行者：サーバス九州支部長

【会費、認定料等の送金は以下にお願いします】

- 郵便口座をお持ちでしたらその口座からサーバス九州事務局の郵便口座へは送金手数料無料で振り込みできます。
記号：17240 番号：17160361
名称：サーバス九州事務局
- 銀行から振り込む場合 送金手数料は有料です。
店名：七二八（ナナニハチ）
店番：728 種類：普通
番号：1716036（有料）（これには末尾1不要）